



2021年12月10日

各 位

会 社 名 株式会社ビー・エム・エル
代表者名 代表取締役社長 近藤 健介
(コード番号：4694 東証第一部)
問合せ先 営業企画部 学術営業課
電話番号 03-3350-0219

SARS-CoV-2 変異株 B.1.1.529 系統（オミクロン株）について

BML 総合研究所で採用している新型コロナウイルス PCR 検査がオミクロン株の代理マーカーとして利用できることが分かりましたのでお知らせいたします。

現在 BML 総合研究所で行われている新型コロナウイルス PCR 検査は、全てサーモフィッシュャーサイエンティフィック株式会社製の TaqPath 試薬を用いて検査しております。本試薬は、ORF1, N および S 遺伝子の 3 領域をそれぞれ検出するように設計されております。オミクロン株は本試薬を用いて検査した場合、S 遺伝子が検出されない (S gene target failure ; SGTF と呼ばれる) 特徴があります。一方、これまで多くの国で流行の主体となっているデルタ株では S 遺伝子が検出されます。この特徴を利用することでオミクロン株の代理マーカーとして SGTF が利用できることが WHO より報告されております (WHO : Classification of Omicron (B.1.1.529))。

【参考資料】

WHO [https://www.who.int/news/item/26-11-2021-classification-of-omicron-\(b.1.1.529\)-sars-cov-2-variant-of-concern](https://www.who.int/news/item/26-11-2021-classification-of-omicron-(b.1.1.529)-sars-cov-2-variant-of-concern)

SARS-CoV-2 の変異株 B.1.1.529 系統（オミクロン株）について（第2報）2021年11月28日 国立感染症研究所

以上